

■大正区支部（事業所数51）

大正区支部は5社の幹事企業が中心となって、「企業市民」の立場から人権尊重社会の実現を図ることを目的に、様々な事業を行っています。毎年7月頃開催する支部総会後には区支部独自での研修会を実施。最近では、「こころのメンテナンス」～ストレスを知り、ストレスとうまく付き合う方法（2017年度）、「職場におけるハラスメント防止のために」（2018年度）、「ワーク・ライフ・マネジメントによる働き方改革の推進」（2019年度）など、それぞれ話題となっている事項や会員事業所にとって関心の高いと思われる事項をテーマに選定しています。2019年に開催した研修会では、2020年4月から中小企業にも導入される「働き方改革」にどう取り組んでいけばいいかを、公益財団法人21世紀職業財団の客員講師である森 仁美先生にご講演いただき、より具体的な実践方法について学びました。

「働き方改革」は事業所ごとに対応策は異なると思われますが、幅広い業種に対応できるチェックシートを用い、それぞれの事業所に合った対応策を学びました。

また非常にわかりやすいご説明で、受講後のアンケートでも会員事業者から「仕事に役立つ内容であった」と高い評価を頂きました。今後も、会員事業所のご意見も確認しながら、時代に合ったテーマ選定を心がけていきたいと考えています。上記研修会以外にも、浪速・西・港・大正の4区合同開催による「人権展」及び「人・愛・ふれあいプラザ」においては、実行委員会委員として参画しており、事業の伸展に向けて取り組んでおります。また、近隣支部と合同で人権に関するブロック講座に参画し、人権啓発に資する活動を積極的に行っています。これからも、会員事業所の皆様とともに、積極的な活動を進めて参りたいと思います。